

## 避難器具の概要表

防火対象物の概要									
名称					所在地				
用途					階数(階層)	地上	階	地下	階
主要構造部		耐火構造・準耐火構造・その他( )				延べ面積		m <sup>2</sup>	
避難器具の概要									
階別	床面積	用途	収容人員	無窓該当	階段の数	減免数	設置数	避難器具の種別(個数)	
								は( )・袋( )・緩( )	
								は( )・袋( )・緩( )	
								は( )・袋( )・緩( )	
								は( )・袋( )・緩( )	
								は( )・袋( )・緩( )	
								は( )・袋( )・緩( )	
								は( )・袋( )・緩( )	
								は( )・袋( )・緩( )	
								は( )・袋( )・緩( )	
避難器具の種別									
型式番号		第～号		第～号		第～号		第～号	
設置場所の状況 (用途、構造等)									
開口部の大きさ 縦×横(cm)		×		×		×		×	
腰高(cm)									
操作面積(m <sup>2</sup> )									
固定位置									
固定方法									
固定部材にかかる 設計荷重(kN)									
固定部材の許容 応力(kN)									
その他									

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

備考 2 避難器具の種別(個数)欄は、「は」は金属製避難はしご、「袋」は救助袋、「緩」は緩降機を表し、避難器具の種別の後の( )内にそれぞれの種別ごとの設置個数を記載すること。